

≡ 美しき空間 ≡

ちばらぶ



●「カントリーロード」(Photo:Mika Chiba)



今帰仁村

なまきん

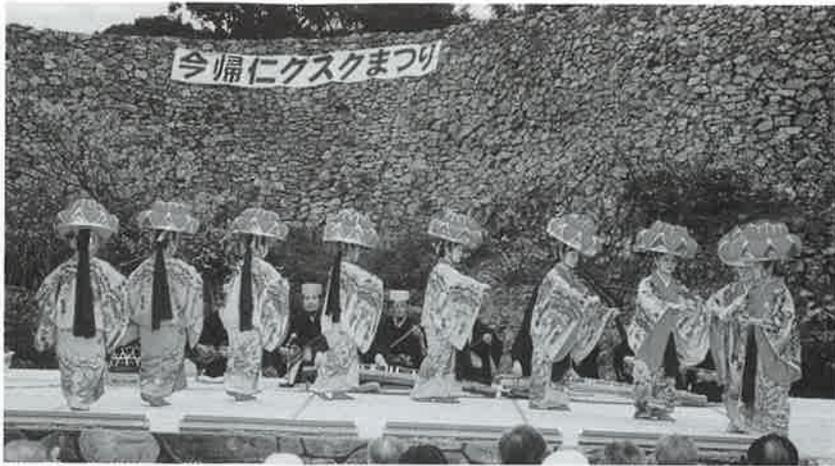
広報

Nakijin

毎月1日発行

- 今帰仁村民憲章
- 一、みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
 - 一、みんなでつくろう うるおいとやすらぎのある村を
 - 一、みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心
 - 一、みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を
 - 一、みんなで築こう 平和で明るい活力のある村を

2001年 3月
304号



今 帰仁城跡の世界遺産登録を祝うテープカット

豊 やかな琉装に身をつつみ「四つ竹」の舞で宴に華を添えた

「今帰仁城跡」の世界遺産登録を記念して行われる「今帰仁グスクまつり」と「今帰仁村記念文化祭」が二月三、四日の両日、今帰仁城跡や歴史文化センター、村中央公民館などを会場に開催された。

初日は村内外から参加した二十六団体が思い思いの衣装を身にまとい踊りや演奏で今帰仁城跡周辺を華やかに練り歩く「道ジュネー」が行われ、そのあと世界遺産を祝う記念式典が盛大に挙行された。式典では関係者によるテープカットのあと、仲里吉徳今帰仁村長が「先人から受け継がれた貴重な文化遺産、今帰仁城跡を末永く次世代に継承していくことを誓う」と高らかに「世界遺産宣言」を発すると、未来を担う子どもたちを代表して玉城誠也くん（兼次小六年）と山内明日香さん（兼次小六年）が元氣よくあいさつ、なじみ深い今帰仁城跡が世界共通の遺産として登録された喜びを語った。

また、美しい今帰仁城跡の石垣を背景にした特設ステージでは、村内演奏家による儼かな古典音楽の調べが響き渡り、華やかな琉球舞踊や勇壮な今泊棒術が繰り広げられる中、集まった多くの参加者らはともに晴れの世界遺産登録を祝った。



城 跡では古くから沖縄に伝わる「ぶくぶく茶」の祝賀茶会

舞 台いっぱい練習の成果を披露するチビ子達の踊り手たち



今帰仁城跡・世界遺産登録記念事業

今帰仁グスクまつり

今帰仁村記念文化祭

未来への創造と躍進する村民文化

感動呼ぶ舞台部門と

感性豊かな作品展示



優 雅な舞いで観客を魅了した「うるま子供歌劇団」



展 示された作品は感性豊かな村民の力作が所せましと並べられた

はばたけ! 36人の小さな親善大使!

— 第11回 今帰仁村ふれあい少年の翼 —

北国での体験を満喫 スキーや交歓会に子ども達の笑顔広がる



▲元気いっぱい雪遊びを楽しむ本村の子ども達

北国の冬を体験し、交流を深めようと今帰仁村ふれあい少年の翼(団長・大城淳稔天底小校長、団員三十六人、引率八人)計四十四人が二月七日から十一日までの日程で山形県酒田市を訪れた。

山スキー場では、一面銀世界の中、スキー教室を開催。子供たちは、期待に胸ふくらませていただけあって、しんと降りしきる雪をものともせず、おおはしゃぎで初滑りに挑戦した。はじめは思うようにいかないスキー板の操作も酒田遊雪会

指導で見る見る上達、午後からはほとんどの子がリフトに乗って急な斜面を歓声をあげながら上手に滑り降りていた。また、翌日行われた黒森小学校での交歓会では、同校の児童らが古くから地元につながる黒森少年歌舞伎と少年太鼓で出迎え、本村の子どもたちも与那嶺剛くん(今帰仁小六年)と仲里祐輝くん(今帰仁小六年)が奏でる三線の響きにのせて、パソコンからスクリーンに映し出された緑豊かな南国今帰仁村を紹介した。

そのあと、グループごとに分かれてレクゲームや友情交歓カードを交換しあうなど、遠く離れた北国での交流に満面の笑顔を浮かべ、思い出深い体験旅行を過ごしていた。子どもたちの北国での元気な交流体験活動の様子を一部、写真で紹介しします。

少年の翼 思い出のスタンプ



▲やっぱりスキーは最高です



▲楽しいひとときもあっという間、みんなで記念撮影!



▲やったー すべれるようになったぞー



▲スワンパークでは白鳥やカモがお出迎え



▲伝統ある黒森小学校の少年歌舞伎は見事でした



▲たくさんの友達もできました

今帰仁村地域
新エネルギービジョン

アンケートから見える
今帰仁村民・村内企業の
「新エネルギー」像



— 村民編 —

地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出規制など今、世界的な規模で取りざたされている環境問題。その問題の解決、改善を図るため、今注目されているのがこれまでの石油、石炭などエネルギー資源に代る太陽光発電、風力発電などの新エネルギー。

今帰仁村では、現在、新エネルギー導入に向けて、新エネルギーの活用可能性を検討する「今帰仁村地域新エネルギービジョン」を策定中。「目の前の大きな課題にどのように取り組まなければならないのか」を考えていくため今帰仁村民や村内企業の方の新エネルギーの認知度・現状での取り組み、新エネに対する意識や考え方などを把握することにも将来のむらづくりに反映させていこうと基本的な意識調査を実施しました。今回、その結果を報告します。

Q1 現在我々が使用している石油や石炭などのエネルギーには限りがあります。このことについてどうお考えですか？

- 1 やがて枯渇し、近い将来影響が現れると不安を感じている 44.4%
- 2 将来は枯渇するが、別のエネルギー源を使えば問題ないと思う 28.1%
- 3 将来は枯渇するが、当分不安はない 23.6%
- 4 地球上に大量にあるので不安はない 1.2%
- 5 その他 1.7%

Q2 エネルギーや環境の問題に関する情報をどこから得ていますか？(複数回答)

- 1 テレビ・ラジオ 89.8%
- 2 新聞 77.0%
- 3 書籍・雑誌 31.1%
- 4 講演会 0.7%
- 4 役場の会報 0.7%
- 6 その他 0.4%

Q3 次に示す言葉について、あてはまるものに○をつけて下さい

※各項目、上位3位まで

- | | 1位 | 2位 | 3位 |
|--------------|--------|----------|------------|
| 1 よく知っている | 分別収集 | 再生紙 | 風力発電 |
| 2 言葉だけ知っている | 新エネルギー | エコロジー | 外-江村-産-品 |
| 3 知らないが興味がある | 温室効果ガス | 新エネルギー | コ-江村-産-品 |
| 4 まったく知らない | 3つのR | コ-江村-産-品 | リターンabilen |

調査方法

調査は平成12年10月～11月にかけて、村内19の行政区の人口に合わせ30～50部ずつ(総数600部)配布し、さらに各字区長を通して行政区内で任意に配布、回答したもの。その中、296人から回答をいただき、回収率は49.3%で男性53%、女性40%・無回答7%)であった。

1. エネルギーや環境に対する関心・行動について

アンケートに答えた九五%の人が現在使われている石油や石炭などのエネルギー資源は将来枯渇することを認知しており、四割の人が枯渇による影響に不安を感じている(Q1)。また、エネルギーや環境の問題に関する情報源は九割から八割近くの人がテレビやラジオ、新聞などに集中するなど、大半がマスメディアによる情報ではあるが、中には書籍、雑誌が三割と能動的に情報を収集している人もおり、エネルギーや環境に対しての関心の高さが伺えた(Q2)。また、「酸性雨」「地球温暖化」

「オゾン層破壊」などといった環境問題や「新エネルギー」自体よりも具体策の「風力発電」「クリーンエネルギー自動車」・「ソーラーシステム」などは新聞やテレビでよく取り上げられるせいかな認知度は高い反面、「3つのR」「エコジエネレーション」など、やや専門的説明が伴うものについては認知度が低くなっている(Q3)。また、過半数の方が毎日の生活で「水道水の節約」「電灯のこまめな消灯」など身近な省エネの取り組みに心がけており、日ごろから省エネを真剣に考えていることが伺えた(Q4)。

2. エネルギー施策に対する意識について

新エネルギー(以下新エネ)の導入については四割前後の方が「費用の一部を負担するのであれば購入したい」と答えるものの次に「購入したくない」との回答が続くのは、個人レベルでの導入については、時期早々の判断であるう(Q5)。しかし、太陽光発電やクリーンエネルギー自動車にかかる費用の一部

Q7 このような助成制度を利用して住宅に太陽光発電やクリーンエネルギー自動車を購入してみたいですか？

※上位3位まで

- 1 費用や条件によっては両方購入したい—— 24.6%
- 2 わからない—— 24.0%
- 3 費用によっては太陽光発電を設置したい—— 16.9%

Q8 各家庭が「新エネルギー」の導入を進めるにはどのようなことが必要だとお考えですか？(複数回答)

※上位3位まで

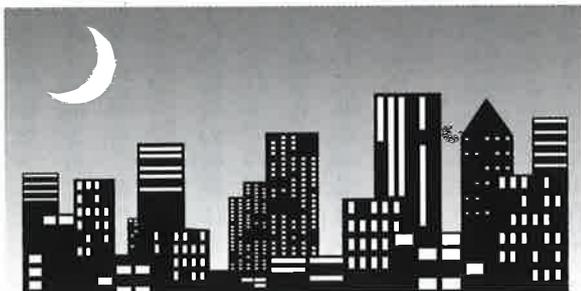
- 1 補助制度—— 66.7%
- 2 モデルケースの実施及び見学—— 55.4%
- 3 情報提供の充実—— 45.6%

※以下、融資制度、相談窓口の実施、専門家の派遣と続く

Q9 各家庭が新エネルギーや省エネルギーを導入する場合、村が取り組んだらよい事業とはどのようなものだと思いますか？(複数回答)

※上位3位まで

- 1 公共施設に太陽光発電システムを導入—— 62.2%
- 2 公共施設に風力発電システムを導入—— 54.7%
- 3 公共施設、村有施設での省エネの徹底—— 48.3%



「助成を受けても高過ぎる」とした費用面の理由や導入するほど「よく知らない」「維持管理がかかる」「故障時に対応が心配」など不安を抱く回答も多く、今後は補助制度の充実やモデルケースの実施および見学といった費用面でのサポートや自分の目で新エネを確認したいとの意向が伺え、そのため「公共施設に太陽光システム導入」や「導入施設での新エネの徹底」などの答えが上位を占めていた(Q8、9)。

その他、代表的な意見として「新エネ導入は役場から」「国庫補助の高率補助が必要」「新エネについて学習できる施設の要望」「新エネに対する大人の意識の高揚」など様々な意見が寄せられた。

3. まとめ

これらの回答から 新エネルギーや省エネルギーには関心があるものの、それらについて学習する機会がないために結果的に意識が向上しない。子供たちが学校でエネルギーを学習しても大人たちの意識が薄いため結果的に学習効果がなくなってしまう。

新エネ関連の導入意義には賛成するが、コスト的な問題があり個人負担額が低くなれば導入に関して前向きに検討できる。といった三点に集約される。

施策としては村が実際に設備を導入し身近に感じられる機会を望んでおり、全般的に村民の意識は高いといえる。さらに今後コスト的な負担に際しても検討の余地が必要であると考えられる。

(次回は村内企業アンケートについて報告)

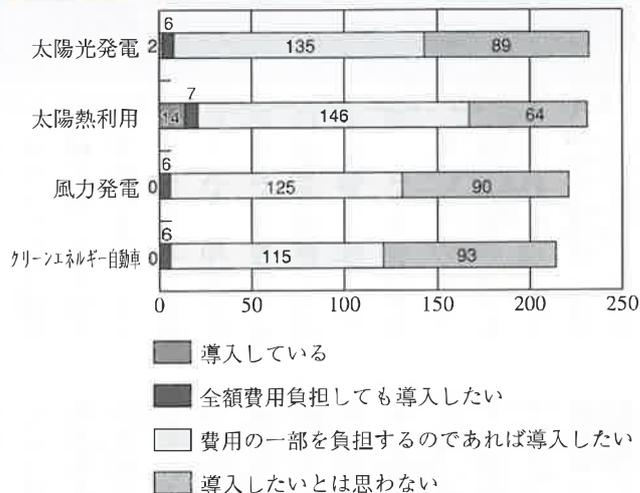
Q4 毎日の生活で心にかけていることはどんなことですか？(複数回答)

※上位3位まで

- 1 水道の節約—— 58.8%
- 2 電灯のこまめな消灯—— 52.0%
- 3 冷暖房の設定温度の調整—— 44.9%

※ その他、ガスの節約、省エネ家電の利用と続く

Q5 次にあげる新エネルギーの導入についての考えをお聞かせ下さい



Q6 国では、太陽光発電やクリーンエネルギー自動車にかかる費用の一部を助成しています。このような制度を知っていますか？

- 1 知っている 85.8%
- 2 知らない 14.2%

負担する助成制度については八割以上の人が「知らない」と答えており、今後、助成制度の認知向上に向けての努力が必要である(Q6)。また、「助成制度を活用して住宅に太陽光発電の設置やクリーンエネルギー自動車を導入したいか」という一歩踏み込んだ(Q7)の質問には、四人に一人が費用や条件によって両方設置したいと回答するなど関心の高さは伺えるものの、次に「わからない」が続くのは情報量の少なさや価格面での抵抗感があるものと思われる。また「設置したくない」とした回答には



フォト ニュース



▲前日から本番まで緊張の連続の中、満足いく演奏を見せた天底小金管バンド部の皆さん

響け！みんなのハーモニー 天底小金管バンド部・九州大会で演奏

むらの 話題

広報なきじんに
情報をお寄せ下さい。

〒905-0492
今婦仁村役場「広報なきじん」

長崎県・長崎パブリックホールで二月三、四の両日に開催された、二〇〇一年全国小学校管楽器合奏フェスティバル(九州長崎大会)で天底小学校の金管バンド部の子供たち四十六人が、沖縄県代表として堂々たる演奏を披露し、大勢の観客を魅了した。

この大会は小学校バンドの育成と演奏技術の向上を図る目的にコンクールではなく、各県の推薦校が一堂に会し、前日の演奏指導と当日の発表を組み合わせたフェスティバル形式で開催され、多くの小学校の子供たちに夢や希望を与えようといわれるもの。そのため出場校の推薦にあたっては、これまでの実績や演奏技術のみならず、日ごろの活動内容や父母らの協力体制まで含め総合的に評価し、決定される。

無事、大役を果たし、父母らに迎えられた到着式では、バンド部を代表して岸本春菜さん(六年)が「自分たちの満足いく演奏ができ、思い出もいっぱい作ることができた。私たちを支え協力していただいた皆さんへの感謝の気持ちをお忘れずこれからの活動に生かしたい」と感想を話すと、顧問の渡慶次淳子先生も「子供たちは九州各県の代表校を揃えた高いレベルの中、これまでの練習の成果を十分に出し切った」と子どもたちを称え「これまで部を支え応援して下さった父母をはじめ多くの方々へ感謝したい」とお礼を述べていた。

「きび刈り」作業でさわやかな汗！ 中学生らに平敷PTAが「勤労体験」



▲汗を流し働くことでまたひとつ成長する

ならず、作業は順調に進み、子供たちはブルカラー(キビの枯れ葉)に足を取られながらも、慣れない手付きで懸命に仕事に励み、心地よい汗を流していた。

初めてきび刈りを体験した与那嶺将くん(今婦仁中二年)は「苧り取りオノでさとうきびを倒すのが気持ち良く楽しかった」と話し、夜には父母らの用意したバーベキューに舌鼓をうちながら、仕事の疲れを癒していた。

勤労体験を企画した上間正則さんは「今後もボランティア活動等をおし、働くことの大切さと、協力し助け合う心を育ませたい」と語っていた。

この日は区内の大城忠真さんがこころよくきび畑を提供、子供たちはさつそく、カマや苧り取りオノを手には大人の仕事を見よう見まねできびの刈り取りに挑戦した。

あいにくの悪天候にもかか



▲お兄ちゃんお姉ちゃんに見習い私もお手伝い！



Photo News

つきだてのおもち 召し上がれ！ 新春もちつき大会に一五〇人が参加



▲かけ声をかけながらもちつきを楽しむ参加者ら

「べったん、べったん！」
今帰仁村社会福祉協
議会(上間敏雄会長)の主
催する新春もちつき大
会が一月二十七日、村
中央公民館で開かれた。
毎年恒例となったこ
のもちつき大会は「共に
支えあう社会を築いて
いこう」と地域のボラン
ティア活動者や福祉関

いながら楽しそうにもちつき
をはじめた。つきだてのおも
ちは、きなこを塗したり、ぜ
んざいやいそべ巻きにするな
ど、おいしそうにほおぼって
いた。
また、参加者の新世紀での
大いなる飛躍を願い、いまじ
ん太鼓の演舞も披露されるな
ど、新春の楽しいひとときを
過ごしていた

係者と村民との交流
を目的に行われるも
ので、今年も大勢の
参加者でにぎわいを
みせていた。

この日は、縁起物
のおもちを多くの方
に振る舞おうと、も
ち米十キロが用意さ
れ、蒸したもち米が
うすに移されると杵
を手にした参加者ら
は「よいしょ、よい
しょ」と声を掛け合



▲本番さながらの訓練に団員も真剣！

火事だー！ 急げ！放水だー！ 古宇利消防団が消火訓練に励む

防団(照屋弘則団長)の消火訓
練を行った。

本村唯一の離島である古宇
利島で火災が発生した場合、本
島に比べると消防車両等の到
着に時間を要することなどか
ら、被害の拡大を防ぐための初
期消火活動は島内の消防団員
によって行われる状況がある。

そのため、緊急時に迅速な作業
が行えるよう、この日、集まっ
た十名の団員らは消防隊員の

指導のもと、二人一組で導入し
た小型可搬動力ポンプの操作
訓練を行い、消火栓や農業用
の溜池から実際に取水する一
連の作業を真剣に取り組んで
いた。

訓練に同行した仲宗根武一
今帰仁分遣所長は「島民の生
命と財産を守るため、団員とし
ての使命を誇りに活動に当たっ
てもらいたい」と任務の重要性
を述べ、団員を激励した。

みんなの海、大切にしよう!! 今帰仁漁協が廃油ポールの回収作業

沖合海上から不法投棄され
たと思われる廃油ポールが村
内海岸に漂着したことで今帰
仁漁協は一月二十九日、漁協
組合員を集め地元住民らと共
に回収作業を行った。

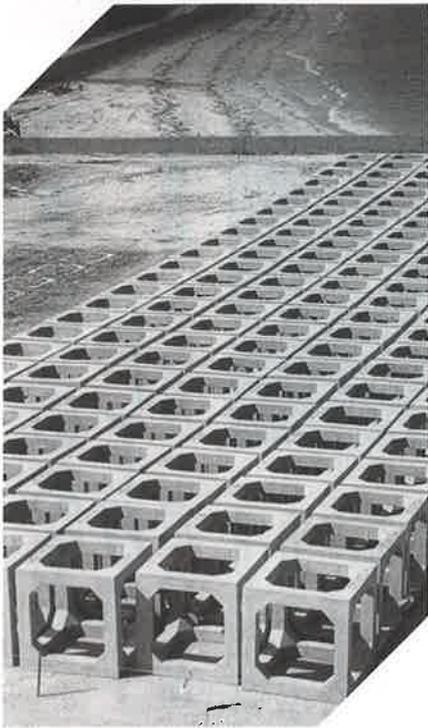
漁協前での出発式では組合
長が漂着状況と作業方法につ
いて説明、その後、漂着した



▲流れ着いた廃油ポールとともにゴミも回収する漁業関係者

と思われる村内西側の全海岸
を巡回し、砂にまみれ、ゴミ
などに付着した廃油ポールを
参加者らは一つひとつ丁寧に
回収していた。今帰仁漁協
の上間義昭組合長は「大きな
被害の報告は受けてないもの
の海を生活の糧にしている人
たちもいる、今後このような

ことが起きないようにみんなの
海を大切にしていこう」と話
していた。



▲近海の漁場に設置される並型魚礁

平成12年度建設工事発注状況

着々と進む

産業基盤や生活環境の整備

本村の21世紀の将来像「自然と歴史とロマンに満ち、躍動するむら」の実現に向け掲げた「第二次総合計画後期基本計画（平成9年～13年）」も今年度は4年目の終期を迎え、目まぐるしく変わる社会情勢や村民の要求にも柔軟に対応しつつ、これまで住民福祉を基本理念に各種事業を展開してまいりました。

今年度も並型漁礁の設置事業や今帰仁小学校体育館の建設、農村環境サブセンター（古宇利）建築工事など27件もの公共工事が行われるなど、本村の産業基盤や生活環境の整備等は着々と進んでいます。

そこで、平成12年度における建設工事発注状況とその事業の一部を写真を交えて紹介します。



▲間もなく完成する今帰仁小学校体育館



▲住みよい生活環境に向けた中央線道路改良工事



▲島民のコミュニティーの場として活用される農村改善サブセンター

平成12年度 建設工事発注一覧表

(平成13年2月末現在)

番号	工事の名称	(上記の金額は変更金額) 請負金額	事業所名	番号	工事の名称	(上記の金額は変更金額) 請負金額	事業所名
1	中央線2号橋橋梁整備工事(下部工)	68,985,000	(有)孝夫組	14	仲尾次尾山林道開設舗装工事	34,125,000	(有)島政建設
2	中央線道路改築工事(5工区)	(701,400) 26,250,000	(有)島政建設	15	今帰仁城跡主郭(俗称本丸)崩落石撤去工事	(1,063,650) 5,092,500	(有)仲原建設
3	仲尾次前平当原線特改一種工事(1工区)	(515,550) 16,905,000	平山工務店	16	仲尾次前平当原線特改一種工事(2工区)	28,140,000	(有)源建設
4	集落地域整備事業農道6号農排1号工事	(223,650) 27,300,000	(有)星土建工業	17	中央線歩道舗装工事(1工区)	(1,635,900) 18,165,000	(有)タマキ産業
5	今帰仁村農村環境改善サブセンター建築工事	99,750,000	嘉陽組(有)	18	諸志山釜原線道路改良工事	20,370,000	(有)国吉組
6	今帰仁小学校屋内運動場新增改築工事(建築)	277,200,000	J V(有)上宏工業 (有)平山工務店	19	選挙管理委員会事務所プレハブ建築工事	(420,000) 3,150,000	(有)富士ハウス興業
7	今帰仁村農村環境改善サブセンター電気工事	10,500,000	(有)丸和産業	20	呉我山中山原線災害復旧工事	1,680,000	向陽電気
8	今帰仁村農村環境改善サブセンター設備工事	17,850,000	(株)金星興産	21	古宇利線災害復旧工事	4,200,000	(有)池田電建
9	集落地域整備事業集排1号工事	28,245,000	(有)山川建設	22	集落地域整備事業農道2号工事	11,550,000	(有)新城組
10	集落地域整備事業集道8号工事	9,765,000	喜屋武建設	23	中央線道路改築工事(6工区)	27,300,000	(有)旭土建
11	今帰仁小学校屋内運動場新增改築工事(電気設備)	33,600,000	(株)金良建設	24	天底A地区災害復旧工事	(210,000) 2,205,000	(株)金星興産
12	今帰仁小学校屋内運動場新增改築工事(機械設備)	26,145,000	向陽電気	25	天底B地区災害復旧工事	(538,650) 1,785,000	(株)金星興産
13	並型魚礁設置工事	(378,000) 28,560,000	(有)内間建設	26	上運天大久保原線道路改良工事(1工区)	19,110,000	栄建設
				27	今帰仁村農村環境改善サブセンター解体撤去工事	7,213,500	(有)旭土建



▲生活改善をアピールする山内区長

「生活改善運動」広まる 新たに与那嶺区と玉城区でも実施

入学祝や生年祝いでの祝金、告別式や法事での香典料等の経費を抑え「お返し」を廃止する「生活改善運動」の取組みが、村内各字で進み、このほど与那嶺区と玉城区でも経費節減に向け実施された。

与那嶺区長の山内清さんは、「冠婚葬祭での出費を最小限に抑え、ゆとりある生活に向け改善することが目的。そのためにも村民共通の理解と意識をもつことが必要」と区民以外の人たちにも理解を呼びかけた。

これまでに実施されている字は、今泊、諸志、与那嶺、仲尾次、崎山、平敷、越地、玉城、呉我山、湧川、天底、勢理客、渡喜仁、運天、上運天の十五字となった。

広大な山林を子ども達のために!

故・大城擴さんの意志を受け継ぎ親族らが寄贈



▲仲里村長から大城擴氏の親族に感謝状と記念品が贈られる

越地出身の故・大城擴さんの親族(代表…大城尚(仲宗根二〇六)四人)が二月十四日、村役場を訪れ「村を担う子供たちのために役立ててほしい」と乙羽岳のふもとに位置する同氏名義の広大な山林(甚重山)十萬六千七百八

十九㎡を無償で村に寄贈した。

この大きな贈り物は、幼少年代を今帰仁で過ごした、大城擴さん故人の意志を親族らが受け継いだもので、仲里吉徳村長は「寄贈された土地を含め、周辺一帯は天然記念物のフタオチョウやコノハチヨウなどの貴重な動植物が生息する自然の宝庫、村の宝として後世に残したい」と感謝を述べるとともに、その功績を称え、親族に感謝状と記念品を贈呈した。

「今帰仁城跡」をハガキでPR

— 郵便局が記念ハガキを発行 —



このほど郵便局では、各地域の世界遺産を紹介しようとして「今帰仁城跡」をはじめとする「琉球王国のグスクおよび関連遺産群」などを題材とした絵入り官製はがきを発売した。この記念官製はがきは、沖縄地区限定版として一万セットが用意され、県内全郵便局で一組(一〇枚入り)七〇〇円で販売される。

親川恵一・今帰仁郵便局長から記念はがきセットを贈られた仲里村長は「地域の誇り高き文化遺産のPRに役立つもの」と発売を喜んだ。

シャトル追い、各コートで熱戦展開! 第四回新春バドミントン大会

気軽に楽しめるバドミントンを通してスポーツに親しもうと第四回新春バドミントン大会(主催…村教育委員会)が一月二十一日、村民体育館で開催された。

大会には小学生を含む八〇人近くが参加。相互の親睦を図る意味から二人一組のダブルスとし、実力に応じた三つのグループに分かれ、各コートで熱戦が展開された。

— 試合結果 —

Aクラス (チャンピオンの部)	優勝	金城 幸信(北山教員)
	準優勝	真喜屋 篤(越地)
		大嶺 直一(崎山)
Bクラス (ビギナーの部)	優勝	真栄田 和也(北山高)
	準優勝	上間絵里奈(北山高)
		渡久山香澄(北山高)
		島袋奈々美(北山高)
Cクラス (小学生の部)	優勝	田中 宏和(天底小)
	準優勝	仲村 勇人(天底小)
		田港 朝佳(天底小)
		比嘉 栄樹(今帰仁小)

第17回青少年の主張大会

「やったー。勝ったぞ」ぼくのガッツポーズと同時に、仲間の大きな歓声が体育館いっばいに響きました。ぼくは、県大会行きの切符を手にした喜びで胸がいっぱいでした。この大会でベスト8に入り、県大会に出場することがぼくの目標だったからです。

一勝をすることの難しさを感じた中学一年の時から、これまでの卓球を通して数えきれないほどの、たくさんのお話を学びました。

ぼくたち古宇利中学校は、島一番高い所にあり、小中合わせて四十六名の小さな学校です。その古宇利中学校で、ぼくは「卓球」というすばらしいスポーツに出会いました。初めて持ったラケットの感触は今でも鮮明に覚えています。最初は素振りなどのフォームづくりから始まり、サーブ、レシーブ、そしてスマッシュと厳しい練習がスタートしました。初めはうまくできなくて、い

らだちや不安でいっぱいでした。しかも、新しい生活にとまどい、たくたになつて家に帰るといふ毎日が続きました。そんなぼくの支えになつてくれたのが、先生、先輩方であり仲間達でした。そして、少しづつ卓球が楽しく感じるようになってきました。それから技や技術を覚え、そのたびに



卓球を通して

古宇利中三年

小波津 俊

を身をもって感じました。そんなとき、「勝負に勝つのは簡単じゃない。勝ちたければ人より何倍も練習することだよ。」という、顧問の先生の言葉から、どうしても結果にだすことの出来なかったのは、ぼくの努力が足りなかったからだと気づきました。それからのぼくは、図書館で卓球に関する本を読んだり、ラケットを家に持ち帰り、素

日。島からたくさんの人たちが応援にかけつけてくれました。最初は団体戦からです。自分の一勝がみんなの勝利につながることに信じて頑張りました、しかし、結果は一回戦負けでした。あと残るは個人戦です。ぼくは、気持ち集中して一球一球を大事にして試合にのぞみました。すると、今までは違いおもしろいようにぼくのスマッシュが

決まり点が入りました。気がつけば、ぼくは個人戦でベスト4に入っていたのです。ぼくは本当にうれしかったです。「卓球を習い始めた一年の頃は、一勝もできなかったぼくがベスト4に入れたなんて」その時、ぼくは「あきらめずに努力すれば目標を達成することができるんだ」と強く感じました。そして、この体験の中で、「やればできる」「何事にも努力すること」と二つのことを学びました。

兼次小学校へ

一五〇万円相当の

備品贈る

兼次小百周年記念期成会

このほど、村教育委員会で、兼次小学校一〇周年記念事業期成会の役員らが出席のもと、多くの方から寄せられた募金や寄付金で購入した千五百万円相当の備品（舞台用緞帳、グラウンドピアノ、記念庭園、遊具など）の採納式が行われた。高額の備品の贈呈に対し、大城藤夫教育長は「母校を思う、みなさんの温かい志をありがたく受け、本村の未来を担う子供たちために有効に活用したい」と感謝を述べた。

「大会に出て勝ちたい」という思いが強くなりました。練習では、先輩たちになわなくても同級生の中では敵なしだったぼくは、少しいい気になつていたのかもしれない。そのことを強く思い知らされたのが、一年の時の最初の試合、そして夏季総体です。共に一回戦負けでした。とてもくやしくて、自分に対して腹がたち、勝つことの難しさ

そして迎えた夏季総体当日。一つになって頑張りました。



▲みんなで体験！ 料理講習会

「毎日体重を測っている」「いろいろな先生の話が良かった」等の喜びの感想、参加者からは「健康について考えるようになった」「夫婦で毎回参加される方々もいらっしやいました。教室には、34名の参加があり、参加者の中には、ご夫婦で毎回参加される方々もいらっしやいました。

は、糖尿病予防教室を開催しました。この教室は、住民検診の結果で、糖尿病を引き起こす可能性のある「糖尿病予

糖尿病予防教室が 終了



今帰仁村保健センターで

備軍」の方、またその家族を対象にしたものです。



▲糖尿病についての様々な質問もとびだす

と、完治することなくさまざまに合併症を引き起こす恐ろしい病気です。

今回の教室では、糖尿病を予防する生活習慣の見直しをしてみようという、さまざまなプログラムを用意しました。

行動の変化が聞かれました。今帰仁村保健センターでは、村民の皆様健康づくりのお手伝いができるようこれ



▲熱心に受講する参加者ら

平成13年度 国民健康保険者証更新日程

国民健康保険証の切り替えを下記の日程で行います。現在使用中の保険証と印鑑を持参して下さい。
国保税をまだ納められてない方は、切り替え時までは必ず納めて下さい。

場所：各字公民館

字名	月日	曜日	時間
今泊	3月5日	月	午後5時～7時30分
兼次	3月6日	火	午後5時～7時
諸志	3月6日	火	〃
与那嶺	3月7日	水	〃
仲尾次	3月7日	水	〃
崎山	3月8日	木	〃
平敷	3月8日	木	〃
越地	3月9日	金	〃
謝名	3月9日	金	〃
仲宗根	3月5日	月	午後5時～7時30分
玉城	3月12日	月	午後5時～7時
呉我山	3月12日	月	〃
湧川	3月13日	火	午後5時～7時30分
天底	3月13日	火	午後5時～7時
勢理客	3月14日	水	〃
渡喜仁	3月14日	水	〃
上運天	3月15日	木	〃
運天	3月15日	木	〃
古宇利	3月28日	水	午前10時～午後12時

※3月5日～3月31日の間は村役場国保窓口で更新を行っています。各字で更新できない方は役場窓口を御利用下さい。

からも健康に関する教室、等を開催していきます。内容・日程等は広報ポスター等で紹介していきます。糖尿病予防教室に参加したくても都合で参加できなかった皆さん、お気軽にご相談下さい。また、教室に参加した皆さん、お疲れさまでした。

糖尿病予防教室プログラム

	内容
1	医者のお話 「糖尿病予防は生活習慣の見直しから」
2	健康相談 「あなたの目標は？」
3	毎日続けるための運動の実践① 「歩き方と気持ちいいストレッチ」
4	〃 ② 「実際に外を歩いてみよう」
5	〃 ③ 「自分のペースを見つけよう」
6	栄養士のお話 「栄養のバランスとあなたのカロリー」
7	調理実習 「自分に必要な栄養量を知ろう」

お知らせ



軽自動車の 抹消(廃車)手続きは お済みですか？

軽自動車税は4月1日現在、所有する方に対し年税が課されます。不用になった軽自動車(125cc未満のバイクも含む)でも4月2日以降に抹消手続きを済ませた場合は年税を納めていただかねばなりません。

現在、故障や車検切れ等により抹消手続きを必要とされる車輛をお持ちの方は、3月末までにその手続きを済ませて下さい。

お問い合わせ 役場税務課 ☎56-2105

音訳ボランティア養成講座

— 受講生募集 —

1. 目的 視覚障害者に社会参加に必要な情報を提供し、自立と社会参加の促進を図る「声の広報事業」の音訳ボランティアの養成を行う。
2. 日時 平成13年3月23日(金)午後7時30分～9時
毎週金曜日(国民の休日を除く)
6月1日までの10回シリーズ
3. 場所 今帰仁村コミュニティセンター
4. 募集定員 20名まで(社会福祉協議会の音訳ボランティアに協力できる方)
5. 申込先 今帰仁村社会福祉協議会
TEL(56-4742)山内まで
6. 申込期限 平成13年3月16日まで



～なくそう無許可墓地～

お墓を建てるには 許可が必要です！

墓をつくろうとする方は、墓地・埋葬等に関する法律により保健所長の許可を受けなければなりません。

許可を受けるには、事前に役場保健予防課で墓地の構造、設置場所等が法の基準に適合しているか、墓地建設が可能かどうかの確認をし、墓地の許可申請書類を提出する手続きが必要です。

墓地申請から許可までの流れ

申請者	墓地をつくりたい
↓	
保健予防課	墓地設置したい旨の相談 墓地の許可申請手順・書類等の確認
↓	
経済課	農業振興地域に指定されている場合 農振除外申請
↓	
農業委員会	農地の場合 農地転用申請
↓	
保健予防課	保健所へ墓地許可申請書の提出
↓	
保健所	墓地許可申請書類の審査 現場調査 墓地許可証の交付

※ 墓地の許可を得るには、事前に農振除外申請や農地転用申請が必要になる場合があります。墓地の許可交付まで半年以上日数を要することがあります。墓地をつくろうと計画したときには早めに役場保健予防課までご相談下さい。

営利を目的とした墓地の分譲・販売は法律で禁止されています。

お問い合わせ：役場 保健予防課 電話：56-1234(直通)

介護保険

調査員(賃金職員)募集

◎資格 看護婦(士)・保健婦及び介護福祉士のいずれかの免許取得者

◎募集 2名

※ 詳しいお問い合わせは、

今帰仁村役場福祉課
介護保健担当まで
電話 56-4189



新鮮な魚を安価で販売!!

朝市 だまー!

とき：毎月第4日曜日 午前9:00～

ところ：運天漁港内

主催：今帰仁漁協

※先月号の記事中に開催日時の誤りがありましたので、お詫びいたします。

第14回

高校生

「我がまらを描く」作品展

とき：2001年3月8日(木)

～17日(土)

ところ：名護博物館ギャラリー

主催：北山・名護・北部工業・本部・辺土名・
与論高校・名護博物館

平成13年4月1日より 家電リサイクル法が実施されます!

◎家電リサイクル法とは、特定電化製品の4製品のリサイクルを徹底するために定められた法律です。

平成13年4月1日から、消費者(使った人)は、処理料金【収集運搬料金+リサイクル料金】をメーカー(小売店)に支払い引き渡すこととなります。現在、村で回収している粗大ごみの中から右記の4製品(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機)は、平成13年4月1日からは、清掃組合では受け入れしません。なお、販売店が回収できない特別な場合は、村役場保健予防課までご連絡下さい。

消費者に負担してもらうリサイクル費用



家電メーカーの再商品化料金	
テレビ	2,700円
冷蔵庫	4,600円
洗濯機	2,400円
エアコン	3,500円

+

**販売店の
収集運搬費**

※大きさ形式に関係なく一律1台の料金です。
※収集運搬費は販売店ごとに異なることがあります。

お問い合わせ 村役場保健予防課 56-1234 (保健センター内)

このようなときは届出が必要です

届出が必要なとき	第3号被保険者の関係	届出の種類	健康保険証の提示
会社員や公務員に扶養される配偶者が20歳に達したとき	年金未加入者→第3号被保険者	資格取得届	必要
結婚等により、会社員や公務員に扶養される配偶者となったとき	第1・2号被保険者→第3号被保険者	種別変更届	必要
本人の離職により、会社員や公務員に扶養される配偶者となったとき	第2号被保険者→第3号被保険者	種別変更届	必要
扶養者の離職などにより、会社員や公務員に扶養される配偶者でなくなったとき	第3号被保険者→第1号被保険者	種別変更届	不要
本人が会社員や公務員として勤めたことにより、扶養される配偶者でなくなったとき	第3号被保険者→第2号被保険者	種別変更届	不要
扶養者の転職などにより、加入する厚生年金や共済年金が変わった人、再加入の手続きがあった人の配偶者となったとき	第3号被保険者→第3号被保険者	種別変更届	必要

届出をする場合は、配偶者の健康保険被保険者証及び年金手帳等が必要となります。なお、第3号被保険者の届出が遅れた場合は、原則として、第3号被保険者該当期間のうち直近二年までの期間に遡及して国民年金の保険料納付期間に算入されますが、それ以前の期間は算入されません。保険料については、配偶者の属する被用者年金制度全体が負担することになるため、第3号被保険者本人が保険料を直接納める必要はありません。

国民年金 忘れないで!

第3号被保険者の届出

◎第3号被保険者とは
厚生年金や共済組合の加入者である夫(妻)に扶養されている20歳以上60歳未満の妻(夫)を「第3号被保険者」といいます。

会社員や公務員に扶養される配偶者になった場合や既に第3号被保険者になっている人の配偶者が、例えば公務員から企業の会社員に転職して共済年金から厚生年金へと加入種別が変わった場合など、二十歳以上六十歳未満の人は手続きが必要となります。

これは、住所地の市区町村役場に国民年金被保険者資格取得・種別変更・種別確認(第3号被保険者)届書と言われるものです。

届出をしなければ、第3号被保険者の資格を得たり、継続することはできません。

届出をする場合は、配偶者の健康保険被保険者証及び年金手帳等が必要となります。なお、第3号被保険者の届出が遅れた場合は、原則として、第3号被保険者該当期間のうち直近二年までの期間に遡及して国民年金の保険料納付期間に算入されますが、それ以前の期間は算入されません。保険料については、配偶者の属する被用者年金制度全体が負担することになるため、第3号被保険者本人が保険料を直接納める必要はありません。

お問い合わせ 村役場住民課・国民年金係 ☎56-2101 (内線116)

今月の「なきじん/この人」はお休みします

お詫びと訂正
先月号の九ページの記事中に「氏名」の誤りがありました(誤)目取間興光さん
↓
(正)目取真興光さん
訂正してお詫び致します

※ご芳志ありがとうございました。

○渡嘉敷俊子さん(那覇市首里鳥掘町三二七上二〇)より、夫、綾宝様の香典返しとして十万円

○鳥袋幸雄さん(諸志二一四)より長男、幸久様の香典返しとして十万円

村育英会へ

村社会福祉協議会へ

「一」寄付

表紙・「美ら空間」



ちゅ どうくま
北山高二年
千葉 美香

この作品は「さとうきび」を私の視点で写したものです。
粟に続く坂道は、昔沖繩でもよく見られたじやり道で、おうおうと茂る草とさとうきびがマッチした、音を思い出させる懐かしい風景ではないでしょうか。

3月／弥生

1 木	○北山高校卒業式 (9:50～北山高校体育館) ○ゆいまーる事業 (仲尾次) ピアママ教室 ○国保手帳更新開始 (～31日)
2 金	
3 土	○ゆいまーる事業 (古宇利) ○おもちゃ図書館 (9:00～12:00 コミセン)
4 日	○少年少女ホッケー大会 (9:00～村ホッケー場)
5 月	○健康相談 (9:00～12:00 保健センター) ○今泊・仲宗根国保手帳更新 (17:00～19:30 各公民館)
6 火	○兼次・諸志国保手帳更新 (17:00～19:00 各公民館)
7 水	○区長会 (15:00～第1会議室) ○リハビリ教室 (13:00～15:00 保健センター) ○与那嶺・仲尾次国保手帳更新 (17:00～19:00 各公民館)
8 木	○ゆいまーる事業 (今泊) ○崎山・平敷国保手帳更新 (17:00～19:00 各公民館)
9 金	○越地・謝名国保手帳更新 (17:00～19:00 各公民館)
10 土	○おもちゃ図書館 (9:00～12:00 コミセン) ○ムラシマ講座修了式 ○企画展「ムラシマを記録する」歴史文化センター ～31日まで
11 日	○乙羽朝市 (7:30～中央公民館中庭)
12 月	○健康相談 (9:00～12:00 保健センター) ○玉城・貝我山国保手帳更新 (17:00～19:00 各公民館)
13 火	○湧川国保手帳更新 (17:00～19:30 公民館) ○天底 (17:00～19:00 公民館)
14 水	○リハビリ教室 (13:00～15:00 保健センター) ○勢理客・渡喜仁国保手帳更新 (17:00～19:00 各公民館)
15 木	○上運天・運天国保手帳更新 (17:00～19:00 各公民館)
16 金	○兼次中学校・今婦仁中学校・湧川小中学校・古宇利小中学校卒業式 ○牛セリ (10:00～セリ市場)
17 土	○おもちゃ図書館 (9:00～12:00 コミセン) ○県立高校合格発表
18 日	
19 月	○健康相談 (9:00～12:00 保健センター)
20 火	○春分の日

21 水	○区長会 (16:00～2階会議室) ○リハビリ教室 (13:00～15:00 保健センター) ○無料法律相談・行政相談 (10:00～16:00 コミセン)
22 木	○村立保育所新乳児面接 (13:30～15:00 各保育所)
23 金	○園科相談 ○兼次小・今婦仁小・天底小卒業式 ○ゆいまーる事業 (渡喜仁)
24 土	○おもちゃ図書館 (9:00～12:00 コミセン)
25 日	○今婦仁漁協朝市 (9:00～運天港構内)
26 月	○健康相談 (9:00～12:00 保健センター)
27 火	○保健推進員自主活動支援事業
28 水	○村立保育所卒園式 (9:30～11:30 各保育所) ○古宇利国保手帳更新 (10:00～12:00 サブセンター)
29 木	
30 金	
31 土	○おもちゃ図書館 (9:00～12:00 コミセン)

4月／卯月

1 日	
2 月	○健康相談 (9:00～12:00 保健センター) ○村立保育所入園式 (10:00～11:00 各保育所)
3 火	○ゆいまーる事業 (与那嶺)
4 水	○リハビリ教室 (13:00～15:00 保健センター)
5 木	○区長会 (14:00～第1会議室)
6 金	○村内各小中学校始業式
7 土	
8 日	

編集後記

昔、農家の人たちが農作業の合間に丹精込め育て上げた山芋を旧正月に収穫し、その重量で優劣を競いあった「山芋勝負」。越地区でも一昨年、ひとりの郷友会員の声をきつかけに地元年配の方が中心となって始まった。その取材依頼に急いで駆け付けてみると和やかな中、すでに山芋談義に花が咲き、ほろ酔い気分で見舞式。乾杯の音が飛び交う中、そのかたわらには山芋が六個、不思議なことに中には種芋より小さく成長した物も・・・。どうやらこの会の主役は「山芋」ではなく、それを口実に集い、語りあうお互い同志のようだ。年に一度、シマンチュとシマを離れた人たちの語らいの場を持つ、我がシマ、先輩らの粋な催しに改めて乾杯。

歴史文化センター・企画展 ムラシマを記録する (ムラシマ講座の展示会)

と き：3月10日(土)～31日(土)
と ころ：今婦仁歴史文化センター展示室
主 催：今婦仁村文化センター

